

平成18年度 決算報告書(石油及びエネルギー需給構造高度化勘定)

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収 入				
運 営 費 交 付 金	106,070,753,000	106,070,753,000	0	
国 庫 補 助 金	46,950,238,000	36,484,949,450	△ 10,465,288,550	(注1)
受 託 収 入				
国 からの 受 託 収 入	4,638,000,000	3,841,660,393	△ 796,339,607	(注2)
業 務 収 入	20,040,000	736,539,885	716,499,885	(注3)
そ の 他 収 入	535,123,000	975,190,615	440,067,615	(注4)
計	158,214,154,000	148,109,093,343	△ 10,105,060,657	
支 出				
業 務 経 費	103,213,963,000	120,496,744,293	17,282,781,293	(注5)
国 庫 補 助 金 事 業 費	46,950,238,000	36,484,949,450	△ 10,465,288,550	(注6)
受 託 経 費	4,638,000,000	3,841,660,393	△ 796,339,607	(注7)
一 般 管 理 費	3,411,953,000	3,200,922,664	△ 211,030,336	
計	158,214,154,000	164,024,276,800	5,810,122,800	

(1) 区分は、年度計画に記載されている予算区分であります。

(2) 決算額は、収入については現金預金の収入額に期末の未収金等を加減算したものを記載し、支出については、現金預金の支出額に期末の未払金額等を加減算したものを記載しております。

(3) 予算額と決算額の差額の説明

(注1) 経費の節減に努めたため。

(注2) 経費の節減に努めたため。

(注3) 収益納付があったため。

(注4) 資産売却収入が予定より多かったため。

(注5) 前年度からの繰越があったため。

(注6) 経費の節減に努めたため。

(注7) 経費の節減に努めたため。